

第7回 「日中友好岸関子賞」論文募集

(公財)日中友好会館は日本と中国の学术交流に貢献する人材育成のため、故岸関子氏の遺志のもと「日中友好岸関子賞」を設立いたしました。関子氏は「満洲国」の日本人官僚の妻として激動の歴史を生きぬき、自らの体験から正しい歴史認識を伝えていくことの大切さ、「日中友好」の重要性を痛感し、自ら実践しただけでなく、その志を若い世代が継いでくれることを願っていました。そこで当会館は2013年、その願いを実現するためにこの賞を設立、今年で7回目の募集となります。中国からの留学生の皆様、どうか奮ってご応募ください。

募集期間

2019年

3月1日(金)~

5月31日(金)

当日消印有効

賞状及び副賞**20万円**

(1~3点)



第6回授賞式 受賞者と選考委員会、
中国大使館教育処 胡志平 公使参事官(前列左1)

応募資格

中華人民共和国、東北三省(遼寧省・吉林省・黒竜江省)出身の留学生。
2017年度(2017年4月~2018年3月)、2018年度(2018年4月~2019年3月)の間に日本の大学院で、修士論文学位審査に合格していること。
人文・社会科学系を専攻し、日本語で書いた論文であること。

提出する書類(以下は返却いたしません)

- ①修士論文コピー2部(大学院修了年月を明記)
 - ②論文要約1,500字以内
 - ③指導教授の推薦状
 - ④パスポートコピー(東北三省出身がわかるページ)
 - ⑤住所、Eメールアドレス等の連絡先
- ※②と③は任意の書式・A4

選考スケジュール

第一次選考:2019年7月頃 最終選考:2019年11月頃
授賞式:2020年1月頃(予定)

郵送先/お問い合わせ

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3
第7回「日中友好岸関子賞」選考委員会事務局
Tel:03-3814-1261 Eメール:kourakuryo-k@jcf.or.jp
担当:沼崎



岸 関子さん



第7回「日中友好岸関子賞」選考委員会

- 西原春夫 早稲田大学名誉教授・元 総長(刑法) ※審査委員長
山田辰雄 慶應義塾大学名誉教授(中国近代史)
劉 建輝 国際日本文化研究センター教授(日中比較文学・比較文化)
阿南惟茂 元 駐中華人民共和国 日本国大使(国際問題・外交)
板谷正徳 元 野村ホールディングス(株)取締役(経済学)
岸 陽子 早稲田大学名誉教授(中国文学)
齊藤泰治 早稲田大学政治経済学術院教授(中国近現代思想史)
武田勝年 日中友好会館 顧問
荒井克之 日中友好会館 理事長
佐藤重和 日中友好会館 常務理事

※選考の結果は本人宛に郵送で通知いたします。

日中友好会館ホームページ
<http://www.jcf.or.jp/>も合わせてご参照ください。

公益財団法人 日中友好会館